

事業評価シート（平成23年度分）

1. 事業の位置付け

事務事業名	地域自治推進モデル事業		
事業担当	市民部 協働推進課		
事業種類	○ハード ●ソフト		
総合計画の位置付け	'02	基本目標2 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち	
	'01	①〈地域力〉 地域組織や市民活動の力を育て、まちづくりに活かす	
	'01	1 多様な地域組織や市民活動を支援する	
根拠法令等			
対象・受益者	地域の自治組織、地域住民	事業期間	
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他 】 【協働： 地域の自治組織等 】		
目的・目標		事業の概要	
自治会・町内会などの地域の自治組織や市民活動団体などのコミュニティが、まちづくりの担い手として、地域におけるまちづくりの課題を自らの力で解決しています。		地域の課題解決の仕組みづくりを進めるため、継続して協議していく場の設置・運営などを地域とともに進めます。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	地域での協議の場等の開催回数			単位	回
	説明・算定式	(平成22年度から)				
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	目標		30	60	60	
	実績		85	65		
活動指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	目標					
	実績					
成果指標①	指標名	地域全体での協議の場等の設置地区数			単位	地区
	説明・算定式	(平成22年度から)				
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	目標		2	4	5	
	実績		4	4		
成果指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	目標					
	実績					
進捗状況	①：予定どおり					
	遅れている理由					
平成23年度の主な取組と成果						
地域課題の抽出や優先度、対応策等を話し合い、防犯、防災、居場所づくり等の課題解決に向けた部会を設け実践活動につなげました。また、各地域での情報の共有化を進めるためのホームページの開設を支援し、順次拡大を図りました。						
平成23年度の検証結果	A：成果があがった					

事業分析	項目	分析の視点	先の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	課題解決の仕組みが構築され、機能することにより、地域の自治組織や市民活動団体など地域社会を構成する団体等が連携し、地域力を発揮して、より多くの地域課題を解決できるようになるため必要性は高い事業です。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	当該事業の実施は、平塚市総合計画の基本目標2「支え合うコミュニティ」の達成方針2-①「<地域力>地域組織や市民活動の力を育て、まちづくりに活かす」の実現に寄与するため有効性は高い事業です。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	自治会・町内会などの地域組織がまちづくりの担い手として、より一層活躍することが期待されている現在、コミュニティへの支援につながる取り組みは、施策として十分な妥当性がある事業です。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	地域の自治組織に関する技術的知識・情報を有し、課題解決の仕組みづくり等を支援することができるNPOが存在すれば、事業を委託することも可能です。	<input type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input checked="" type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析 地域課題を解決するための仕組みづくりの主体は、自治会・町内会などの地域で活動する団体や地域住民であることから、行政から一方的に「仕組み」を地域に押し付ける手法は望ましくありません。そこで、積極的に地域へ出向き、意向を尊重し、地域の活動団体と一緒に話し合いを進めていく視点で進める必要があります。				

3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成21年度 決算額	平成22年度 決算額	平成23年度 決算額	平成24年度 予算額
事業内容		研究会等の開催	協議の場や事務局等に対する支援	協議の場や事務局等に対する支援	協議の場や事務局等に対する支援
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0
	一般財源	120	135	262	312
事業費 (A)		120	135	262	312
執行率 (%)		66.67	79.41	79.39	
内訳	職員 (人)	0.90	1.20	1.20	1.25
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		7,521	9,911	9,725	10,019
フルコスト (A+B)		7,641	10,046	9,987	10,331

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成25年度の取組方針 地域課題を住民主体で解決するための仕組みづくりを進めるため、地域内でのホームページによる情報共有や、地域課題の解決に向け継続して協議していく場の設置や運営などを地域とともに進めます。また、若年層や団塊世代など新たな担い手の確保や役割分担を話し合い、役員の負担軽減策等の検討を進めます。
課長コメント この事業は、地域の意向を尊重して進めていく視点が重要で、行政側で一方的に計画スケジュールの進行管理を行い、地域が屋上屋を架すような負担感を感じないように地域との話し合いを大切にしながら進めていきたいと考えています。